

対馬市で小さな声をひろいあげ、かたちにしていく！

ニーズ調査を丁寧に行い、その声を基に説明会やWSを実施しながら、助け合い活動の創出に向けて活動を行った一連の流れを紹介



対馬市で 小さな声をひろいあげ、かたちにしていく！



75歳以上の高齢者のお宅を
1軒1軒訪問し 全戸をニーズ調査！
外出できない方々等のちいさな声を
歩いてあるいて 拾い上げる



困りごと・利用したい有償ボランティア・お助けできる有償ボランティア・居場所ニーズ等を調査

厳原町43地区 ・ 美津島町36地区
区長さん・民生委員さん・地域の方に協力いただきながら調査を進める
2,872人

いつまでも
住み慣れた地域で
いつまでも安心し
楽しく過ごしたい！

6月から10月の4か月間。1日20～30人を調査。
不在宅は5回訪問。

回答率75%以上

お宅を訪問し、対象者の顔をみながらニーズを聞いていく。
訪問時小さな変化があれば包括につないだ。

福祉サービスが
利用できない状態だ

区長・民生委員・老人クラブを対象とした
事業説明会を**5回開催！**



困りごとについて考えてもらう機会をつくった

事業説明会にて助け合い活動について賛同
いただいた区長・民生委員さん等と日程調整
ワークショップを**16行政区**で開催！



ニーズ調査の結果を住民の方へお知らせ
調査の結果をもとにいろんな意見が飛び交う

みんながつながり
助け合う機会づくり

自分たちの事を自分たちで
助け合いを進めていく
笑顔いっぱい居場所をつくる♪

支援が必要な方などの
情報収集と共有の
仕組みづくり

困りごとの共有
助け合いの下地づくり



地域福祉の担い手づくり
福祉情報の発信

人と知りあい、ふれあえる土台づくり

自分が望むところで 心ゆたかに 笑顔で暮らすために

介護予防として ニーズ調査時の声をもとに地域にあった居場所の基盤をつくり
困りごとの解決につながるよう 進めていく



対馬市第2層SC 辻林実早紀

